

2020年1月4日
発行/日本共産党市議団地域版
自宅/市川市須和田2-12-3
fax 047-705-6018
携帯 090-6310-3294
メールアドレス
shimizu@jcp-ichikawa.com
Twitter:清水みな子を検索



日本共産党市川市議会議員

清水みな子

あおぞらメール No.125

12月議会

今年もよろしくお願ひします

防災対策や公共交通など質問



道の駅「保田小学校」の体育館はまだ営業していません(12月16日)

11月29日～12月11日まで、12月議会が開かれました。12月10日11時から、一般質問を行いました。「防災対策」「ゴミ減量」「公共交通」「(仮称)市川市自治会等を応援する条例案」「教育行政」の5項目、質問しました。さらに、12月議会では、市長の暴言に対して、発言の撤回と謝罪を要求しました(裏面掲載)。

防災対策について

一連の台風は、県内、市内に甚大な被害をもたらしました。ここでは、支援策について聞きました。江戸川下流域の連絡会議では水害だけでなく地震対策もしっかり協議するよう要望しました。

助成費用を12月補正予算で計上した。

◇ 江戸川区など江東5区との災害の際の協議内容を聞きました。

◇ (答弁) 江戸川区とは、災害時相互支援協定を結んでいる。今回も国府台スポーツセンターでは避難者を受け入れた。最大89箇所の避難所を開設して、受入れ人数を増やして対応する予定である。

ゴミ減量について

生ごみスマートゴミ箱の進捗について聞きました。当初予算300万円が計上されています。ゴミはプライバシー。生ごみ収集の検証をしっかりと行うよう要望しました。

(答弁) 今年度中には6台納品される予定。目立つ場所に設置してアピールしたい。事前登録した

方が生ごみを捨てることのでき、ビン、カンの投入を防ぐための抑止機能がある。当面、集めた生ごみは、民間のメタン発酵により発電する施設に搬入する予定である。

公共交通について

ゴミバス北国分ルートの本格運行に向けて、地元と行政の取り組みについて聞きました。運行指針のハードルを下げることも、高齢者支援の観点からも、運行を本格化するよう要望しました。

(答弁) 感謝の声も届いているが、「料金を100円にしてほしい」「本数を増やしてほしい」「市川駅や国府台病院まで延伸してほしい」などの声も届いている。要望者やバス事業者とともに本格運行に向けて、改善事項を検討していく。

自治会等を応援する条例案について

この条例を作成する背景や自治会役員の意見はどのように聞いているの

か聞きました。自治会役員の中からは、様々な意見が出ており、それらをしっかりと聞いてほしい。2月議会提出は拙速すぎると述べました。

(答弁) 自治会は市政運営に欠かせないパートナー。しかし、加入率が減少傾向にあり、活動を続けていけなくなる恐れもある。そこで、自治会、市民、事業者、関連団体、市の役割を条例という形で明らかにすることで、加入促進や支援がさらにすすむものとして考えた。約1カ月間、パブリックコメントを募集している。そこに、自治会役員の声も集約してNo.

教育行政について

教育委員会の方針「小中一貫教育の推進」について聞きました。現在、東国分中ブロック(東国分中、曾谷小、稲越小)高谷中ブロック(高谷中、二俣小、信篤小)で検討が進められており、市民の声も聞き、メリット、デメリットも含めて、検討を要望しました。

市長の政治姿勢を問う 新庁舎の階段設置問題

計画通り来年8月開庁を求め、発議が可決

12月議会では、議会最

終日、議員発議「新第1庁舎を当初の計画どおり、令和2年8月に開庁することを求める決議」が、24対8で可決されました。公明党は8人全員が退席しました。

この決議は、拘束力は

ありませんが、半数以上の議員が階段設置を「NO」とし、当初の計画通り来年8月に開庁するよう求めました。

12月7日発行の「広報いちかわ」には、「令和3年1月、供用開始予定」と見出しで、紙面には、

当初の供用開始予定が令和2年8月であること、その遅れる理由が、追加費用約1億5千万円の階段設置工事のためである

ことにはまったく触れず、市民に正しい情報を提供しなかったことに強く抗議しています。

高坂議員の質問に対する市長の発言の取り消しと市民に謝罪を求める発議
日本共産党が提出

12月10日の一般質問で高坂議員が、新庁舎の階段設置の追加工事が

否決された場合について、東京新聞の記事での市長の発言とされる「否決さ

「新春のつどい」ご案内 ——ご参加ください

◎西部地域後援会

1月26日(日)
11時～総会、12時～新春のつどい
場所 小塚山研修所
会費 1000円(食事付)
ゲスト さいとう和子衆議院比例代表候補

◎市川真間、菅野須和田地域後援会

2月2日(日) 13時30分～
須和田自治会館(六所神社内)
会費 700円
ゲスト さいとう和子衆議院比例代表候補



市民が注視している市議会での市長のこの発言は、到底見過ごすことはできません。市長は早急に発言を取り消し、市民に対して心から謝罪をするよう求めるものです。(11対26で否決。市民の声を届ける会の3人は退席。)

無料法律相談

◎1月14日(火)
担当 高橋高子弁護士
◎2月18日(火)
担当 守川幸男弁護士
午後2時から5時まで
相談時間はひとり30分。
予約は清水又は控え室。

《主な活動報告 12月》

☆12月4日 市川でよい芝居をみる会プレ企画

来年11月21日(土)に、前進座「ひとごころし」を上演することが決まりました。山本周五郎作品で、4人の役者で舞台も変えずに、馬やカエルなどの音も出しながらすすめるお芝居ということで、大変興味がわきました。当日は、お芝居に出演している上沢美咲さんが前進座の歴史などもお話されました。

☆12月13日 市後援会の望年会

衆議院候補のさいとう和子さん、浅野ふみ子さんが挨拶。市議ごとのパフォーマンスを繰り広げました。清水ブロックは替え歌2つを披露しました。



☆12月14日 国民救援会市川支部大会

最初にDVD「今市事件」と「北陵クリニック事件」を上映し、解説を県本部の逸見事務局長にお願いしました。「今市事件」は最高裁にかかっている事件で、再審になる前に無罪を勝ち取ろうと、先日「千葉の守る会」が発足したことが報告されました。

☆12月19日 共産党県委員会主催「ジェンダー平等」の学習会を開催

1月に開かれる党大会のなかで、綱領の一部改訂が提案され「ジェンダー平等」も加わりました。中央委員会の酒井さんを講師に、歴史や到達点などを学びました。武器見本市に対する取り組みなど各地から報告がありました。市川市は「男女平等基本条例」が「男女共同参画基本条例」に変えられた歴史があります。「ジェンダー平等基本条例」を再びと思います。

